

Smart Analog Easy Starter 改版履歴

2013年4月24日

●:対応 - :非対応 ×:不具合

改版内容	Version			
	1.0	1.2	1.3	2.0
和英のOS言語に対応	-	●	●	●
非英語圏の小数点『,(カンマ)』設定*1の対応	-	●	●	●
トライアルモードの対応PC*2追加	-	●	●	●
レジスタセットフォルダ指定のバス名の認識*3	×	●	●	●
ヘルプファイルを表示	-	●	●	●
LPFとHPFのSmart Analog Easy Starterフィルタクロック制御*4を修正	×	×	●	●
グラフの初期表示を12bitに変更	-	-	●	●
Smart Analog IC 500のデータシート改版に伴う設定対応	-	-	-	-
I/Vアンプと反転アンプの初期設定*5変更	-	-	●	●
LPFの設定範囲*6拡大	-	-	●	●
ゲイン制御レジスタ*7に設定値対dB値一覧を表示。	-	-	-	-
出力可変レギュレータの初期設定をONに変更	-	-	●	●
ヘルプファイル内容更新	-	-	●	●
Cソースファイルの変数名変更*8およびパラメータ出力順を総合開発環境に対応	-	-	-	●
Chip Config画面サイズ変更*9対応	-	-	-	●
グラフ画面で、信号ごとのA/D変換値表示を選択対応	-	-	-	●

*1) 数字3桁区分を『.(ピリオド)』、小数点を『,(カンマ)』の設定*1をサポート

*3) バス名の文字列末尾を「¥」がある場合は正常起動できません

*5) スイッチ(SW13)をショート

*7) アンプ拡大画面のゲイン設定レジスタ

*9) 画面サイズの拡大・縮小に適した図面表示が可能となりました

*2) シリアルポートがないPC

*4) LPFとHPFが正しく設定できません。

*6) fcの可変範囲を9Hz～4.5kHzに変更しました。

*8) 変数名変更によりコンパイルが可能となりました。

*Ver2.0は13年度1Qに公開予定